



NEWS RELEASE

2017年7月27日配信【No.7】 <<配信枚数 1枚>>

「医療・福祉・介護」教育で県立熊野高校と連携協定

協働事業で地域社会の課題解決にともに取り組む

【協定式：8月2日 13:00～ 広島県立熊野高等学校】

広島国際大学（東広島市、学長/焼廣益秀）と広島県立熊野高等学校（安芸郡熊野町、校長/山田哲也）は、医療・福祉・介護分野における高校生のキャリア教育を強化し、地域社会の課題解決にともに取り組むため、8月2日、高大連携協定を締結します。

両校は、高校生に福祉・介護分野の魅力を知ってもらうため、「福祉・介護の現場体験」の取り組みを強化します。

福祉施設でさまざまな専門職が協力して働くことを見学した高校生に対し、各専門職の学びを本学の模擬授業で詳しく学修します。そのほか、本学で実施する医療・福祉・介護の多職種連携に関する教育・研究に触れ、高校生にチーム医療を知る機会を提供します。

また、同高校では、熊野町が目指す「地域包括ケアシステム」の構築という課題を解決し、地域の未来を考えるワールドカフェを開催。地域に根差しながら創造力を育む教育を実践しています。このワールドカフェにおける生徒の議論の輪に、本学学生が加わり、大学での学びや経験を踏まえた視点で高校生にアドバイス・支援します。

つきましては、取材で取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

.....【協定式の概要】.....

1. 実施日時：2017年8月2日（水）13:00～13:30
2. 場 所：広島県立熊野高等学校（広島県安芸郡熊野町川角5-9-1）
3. 出席者：広島国際大学：焼廣益秀学長ほか

広島県立熊野高等学校：山田哲也校長ほか

■取材の申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

広島国際大学 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102、携帯：090-3038-9927

広島県立熊野高等学校（河部）^{かわべ} TEL：082-854-4155